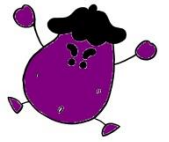
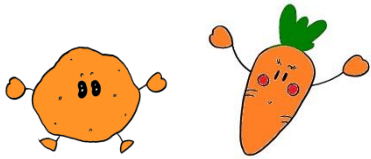


かみきたざわとしょかん



サラダ しんぶん



4・5がつ ごう

がつ
4月

がつ
5月

| にち | げつ | か | すい | もく | きん | ど |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | ① | ② | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | ⑧ | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | ⑮ | ⑯ | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | ⑳ | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | ㉑ | ⑳ | | |

| にち | げつ | か | すい | もく | きん | ど |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | | 1 | 2 |
| ㉓ | ㉔ | ㉕ | ㉖ | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | ⑬ | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | ⑳ | ㉑ | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | ㉗ | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

かみきたざわとしょかん **かいかんじかん**

ごぜん9じ～ごこ7じまで



のひある日：ごこ5じまで（しゅくじつ）

かみきたざわとしょかん **おやすみのひ**

のひはおやすみです
（つうじょう月ようび）



※原則月ようびがしゅくじつときは、火ようびがお休みです

※4月23日（木）は館内整理日のためお休みです。

※5月7日（木）はお休みです。

おはなし会

○のひ ごこ3じ～3じ30ぶん
（3さい～小学生ぐらい）

子ども読書の日記念おはなし会

※4月22日（水）は3じ40ぶんまで

おはなし会をします。

※今回は「**ふしぎたんけん**にでかけよう！」がテーマです。

◎のひ 午前11時～11時20分

赤ちゃんむけ（0さい～3さいぐらい）

はる あたら で あ きせつ 春は新しい出会いの季節です

4月は入園・入学、そして新学期の季節です。多くのお子さんがこの春から新しい世界に飛び込んでいきます。そこでは新しい友だちとの出会いが待っているかと思えます。

新しい環境に慣れるのは少し時間がかかることでしょうし、今まで出会うことの無かった大人たちや仲間とのコミュニケーションも必要になってきます。

クラスの中には障がいを持つ子や日本語がうまく話せない子がいたり、自分自身が新しい環境になじめなかったりと、いろいろな悩み事が生まれやすいのもこの季節です。図書館では、そんな悩みや疑問に役に立てるような図書もそろえています。入園入学してからお子さんが、今までと様子が違うとき、親御さんはそれとなく子どもの悩みを聞き取って、こんな本を紹介してみたらいかがでしょうか？

- 友だちとのコミュニケーションに悩んでいるとき
「友だち関係—自分と仲良く—」旺文社 【書誌番号 005522145】
「友だち関係—気持ちの伝え方—」旺文社 【書誌番号 005570534】
「すっきり解決！人見知り」日本図書センター 【書誌番号 005856037】
- 学校生活にとまどっているとき、なんとなくすっきりしないとき
「心が元気になる本」1～3 あかね書房 【書誌番号 004529437～39】
「もうふりまわされない！怒り・イライラ」日本図書センター 【書誌番号 005805933】
「卒業しよう！めんどくさがり」日本図書センター 【書誌番号 005856033】
「こころのふしぎ なぜ？どうして？ 正」高橋書店 【書誌番号 005263725】
「こころのふしぎ なぜ？どうして？ 続」高橋書店 【書誌番号 005390290】
- 障がいのある子とどう向き合っているのかわからないとき
「新しい発達と障害を考える本」1～8 ミネルヴァ書房
【書誌番号 ①005206036 ②005202346 ③005202347 ④005206069
⑤005327040 ⑥005327042 ⑦005339517 ⑧005339519】
- その他、ルールやマナーの悩み
「みんなのためのルールブック」草思社 【書誌番号 004056329】
「みんなで考える小学生のマナー」メイツ出版 【書誌番号 005830673】
「おとなも学べるこども礼儀作法」少年写真新聞社 【書誌番号 005226664】

ここで紹介した本のほかにも、図書館には子どもたちが自身で悩みに立ち向かえるヒントとなるような本を用意しています。自分の力で悩みを乗り越えたら、それは生きる自信につながります。新しい世界に飛び込んだお子さんのためにぜひ図書館の本を活用していただきたいと思えます。

